

GKAN

空間IT基盤

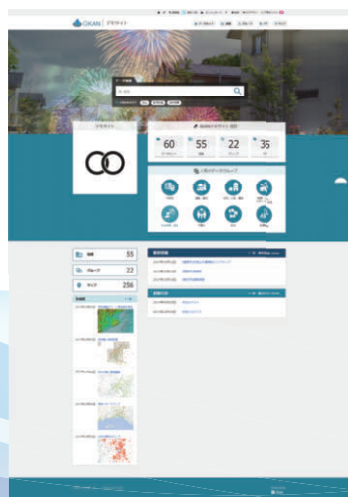
GIS活用によるさらなる行政サービスの向上を支援

組織横断的な地理空間情報の活用が業務効率化・高度化の重要なポイントになります。朝日航洋は、「G空間情報センター」の構築実績を基に開発した空間IT基盤 GKANにより、行政機関が保有する空間情報の高度な管理・運用を実現します。

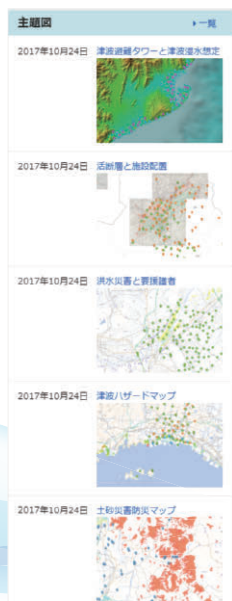
データの共有・流通基盤



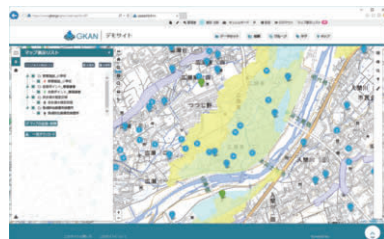
GKAN画面イメージ



トップ画面



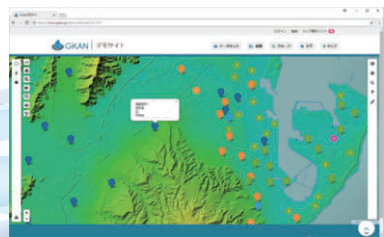
サムネイル表示
作成した主題図をトップ画面で共有



避難所検討マップ
浸水想定図、避難所、住民情報を可視化し避難所設置検討に活用



CSVグラフ化
CSV データをグラフでプレビュー可能

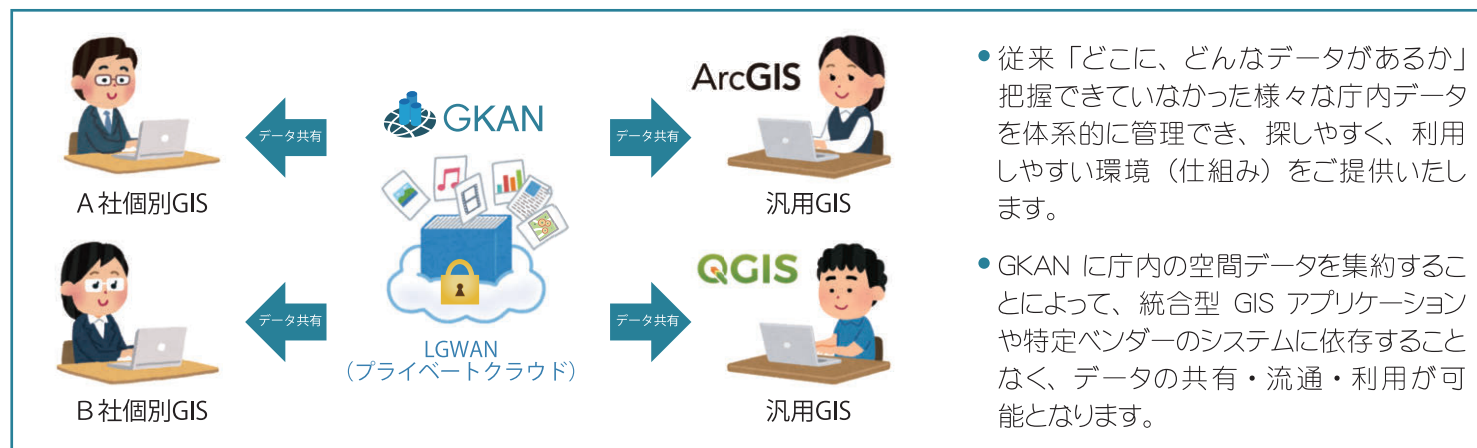


標高マップ
外部の地図を自由に背景に利用可能
(例：地理院標高マップ)

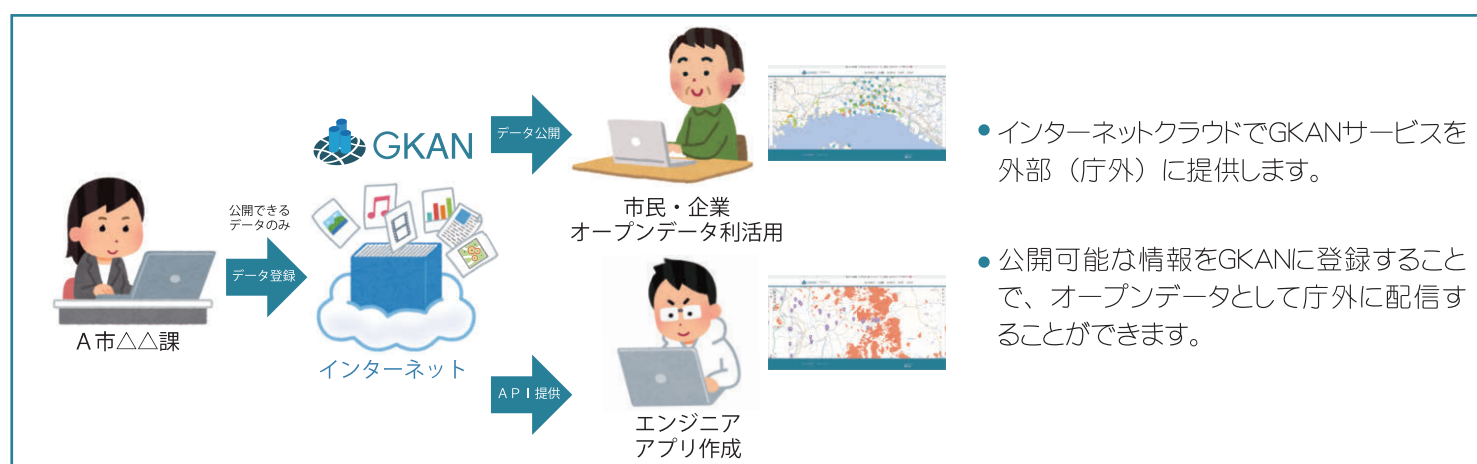


スタイルエディタ機能
ベクターデータの表示スタイルをユーザーにて変更可能

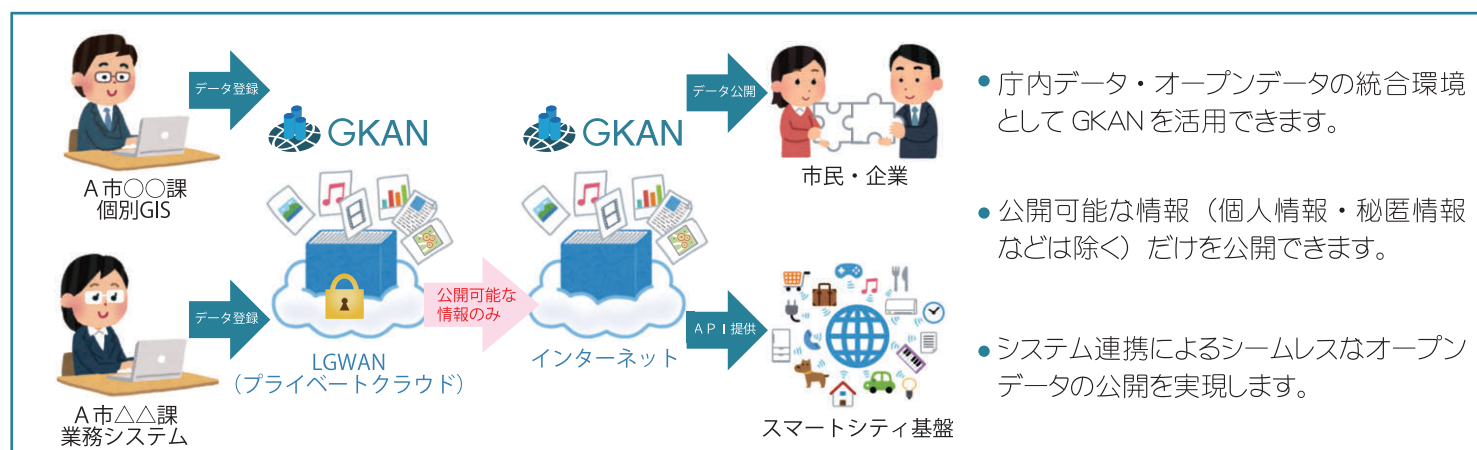
GKANの運用パターン 市内のデータ共有



市外へデータ公開（オープンデータカタログサイト）



市内利用とオープンデータのシームレスな運用



利用プラン比較

	市内のデータ共有	市外へデータ公開（オープンデータカタログサイト）	市内利用とオープンデータのシームレスな運用
運用環境	LGWAN	Internet	LGWAN/Internet
契約形態	初期設定費＋年間契約（月額利用料）		
ストレージ	100GB	100GB	100GB/100GB
付帯サービス	定期バックアップ、運用レポート、操作研修（年一回）		
オプションサービス	追加ストレージ、教育研修		